



町の世帯・人口 平成24年8月31日現在

人口	男	17,702人
	女	17,551人
計		35,253人
世帯数		13,523世帯

オスプレイ配備に反対！ 町民も結集の9・9県民大会

(関連記事 24 ページ)

広報

にしはら

～文教のまち西原～



今月のトピックス

■ <特集> “いじめ”について考えるー	3	■ 西原町人材育成会からのお知らせ	11
■ 西原町まちづくり懇談会	4	■ 高齢者インフルエンザ予防接種	14
■ 平成23年度決算報告	6	■ 子宮頸がん予防ワクチンと検診	16
■ 指標で町政をチェック！	7	■ 平成25年度保育所(園)入所児童募集	18
■ 災害時要援護者台帳	10	■ 小児医療費助成制度・所得制限の撤廃	19

新庁舎建設だより

いよいよ着工！庁舎等複合施設建設の安全祈願祭が挙行される

西原町役場の新庁舎と、保健センター、町民ホール、地域防災センターが含まれる「西原町庁舎等複合施設」建設工事の安全祈願祭が、9月11日に関係者の出席のもと行われました。

工事の着工を迎え、上間明町長は「積年の課題だった新庁舎が、複合施設という形で建設が実現した。西原町が誇れる施設が完成できるよう、安全に配慮して工事をお願いしたい。」とあいさつしました。また儀間信子議長は「長年の懸案事項だったので、この日を迎えたことは感慨深い。」と喜びを伝えました。

建設工事は平成26(2014)年3月の完成を予定。町民から親しまれ、永く愛される魅力ある施設を目指して整備されます。



ブログ始めました

西原町 庁舎建設ブログ 検索

庁舎等複合施設の建設工事のようすを、ブログを通じて発信していきます。完成に向けて日々進んでいく工事のようすをブログでチェックしてください。



▲南東側からのイメージ

オスプレイ配備反対！断固拒否！思いが集結した9・9

9月9日に「オスプレイ配備に反対する沖縄県民大会」が、宜野湾海浜公園で開催されました。県民大会には10万1千人(主催者発表)が参加。親子連れや学生、お年寄りなどが駆けつけ、会場を埋め尽くしました。参加者は「日米両政府にレッドカード」の意味を込めた赤のシャツやタオルなどを身につけ、会場は県民の怒りを表すように赤で染まりました。

普天間基地への配備が計画されているオスプレイはこれまで、試作段階から数えて8回の事故を起こし、合計36名が死亡していることが分かっています。直近では9月6日に、米国の市街地に緊急着陸する事件が起こっており、そのため危険性が高い欠陥機として、配備計画に対して当初から強い反対があります。

想定されている飛行ルートによると、オスプレイが西原町の上空を飛行する経路も示されており、町民生活に与える影響が懸念されます。西原町では昭和48年9月、宇池田に米軍ヘリコプターが不時着。同年12月、宇小那覇に米軍ヘリが墜落炎上。昭和58年11月、宇上原に米軍ヘリが不時着するなどの事故・事件が発生しており、オスプレイ配備は町民の命と生活を危険にさらすことが考えられます。

西原町では「オスプレイ配備に反対する沖縄県民大会」西原町実行委員会(共同代表、上間明町長・儀間信子町議会議長)を組織し、多くの町民の参加を呼びかけました。実行委員会では、会場への送迎のために7台のバスを用意して対応にあたりました。(定員を超えたためバスを利用できなかった方にはご迷惑をおかけしました。お詫び申し上げます。)

「オスプレイ配備に反対する沖縄県民大会」西原町実行委員会からの報告

9月9日の宜野湾海浜公園における県民大会は、10万3千人(宮古・八重山を含む、主催者発表)余の人々が結集、「県民の強い思い」を国内外に発信することができ、町民のみなさんご協力により無事大成功をおさめることができました。今後ともみなさんご協力をお願い申し上げます。

「オスプレイ配備に反対する沖縄県民大会」西原町実行委員会

参加者賛同金	126,334円	共同代表	西原町長 上間 明
100円募金	18,618円		西原町議会議長 儀間 信子
バス乗車人数	306人		

平成24年9月20日現在



たくさんの西原町民が会場につめかけました。



多くの町民が町運動公園に集まり、西原町職員労働組合が、給水所を担当しました。



親子連れも若者も、たくさんの方が会場に足を運び、オスプレイ配備の阻止を訴えました。



「未来へのメッセージ」として若者の声を発信した加治工綾美さん(沖縄国際大学3年)。